
開講科目名：管理会計特殊研究 (B) (2単位)

開設年次：1年

開設学部：会計学研究科博士前期課程会計学専攻

担当者：宮城 厚志

《授業の概要》

《授業の概要》

1. 後期講義の概要

後期講義の目的は、実務上のアメーバ管理会計の学術的な研究アプローチを試みることにある。そこで後期講義では、具体的な論文を用いて文献購読および事例研究という形で講義する。講義形式はアメーバ管理会計論の理論体系や問題点をディスカッション形式で議論していきたい。本講義を通して、社会人学生の方には実務的な観点から、一般学生の方には素朴な疑問の観点からアプローチしていただき、基礎的研究手法の習得を目指していただきたい。具体的な講義内容は、以下を予定している。

(後期)

- 1 アメーバ管理会計論の基礎知識の復習
- 2 特別講演録 (アメーバ経営の誕生)
- 3 特別寄稿 (アメーバ経営と連結管理会計)
- 4 文献購読 (アメーバ経営と原価計算) (時間当り採算制度)
- 5 文献購読 (アメーバ経営と原価計算) (原価計算論の体系)
- 6 文献購読 (アメーバ経営の最適化の研究) (京セラのアメーバ組織)
- 7 文献購読 (アメーバ経営の最適化の研究) (アメーバ管理会計)
- 8 文献購読 (アメーバ経営研究序説) (トヨタの経営システム)
- 9 文献購読 (アメーバ経営研究序説) (京セラの経営システム)
- 10 事例研究 (アメーバ経営の導入?アクテックの事例?)
- 11 事例研究 (日本航空の再建)
- 12 事例研究 (医療組織への導入)
- 13 事例研究 (学校組織への導入)
- 14 事例研究 (導入プロセスと導入効果)
- 15 理論体系と問題点の総括

2. 評価方法

ディスカッションでの発言及びレポート内容を総合的に勘案して評価する

《テキスト》

3. テキスト

テキストは主に『アメーバ経営学?理論と実証?』アメーバ経営学術研究会[編] (丸善出版) を使用するが、適宜抜粋したものを講義中に配布する

《参考書》

4. 参考書

『アメーバ経営の進化?理論と実践?』 (アメーバ経営学術研究会編)
『管理会計』 櫻井通晴 (同文館出版)